

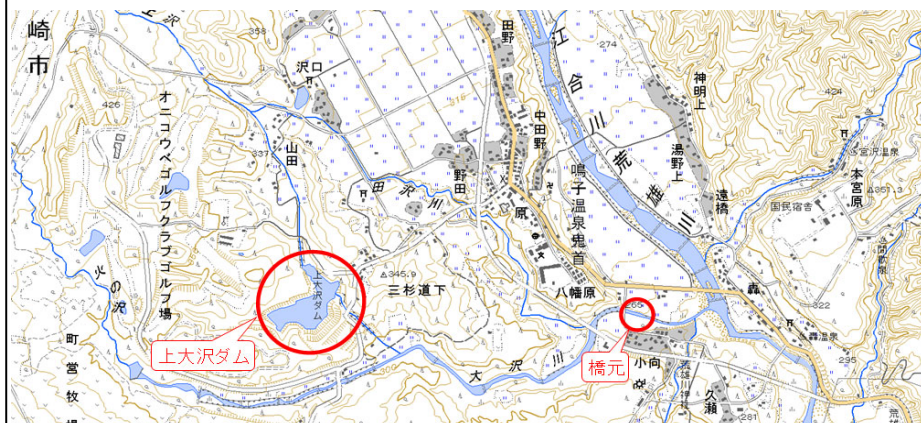
一級河川北上川水系 大沢川 上大沢ダムの効果(令和8年7月12日)【速報】

宮城県

○上大沢ダムでは、令和8年7月12日の大雨により、**流域平均の累計雨量が194mm、最大時間雨量では34mm**を記録しました。これによるダムへの最大流入量は、計画70m³/sに対し、**10.33m³/s**を記録し、これは計画の14.8%に相当する量です。

○今回の洪水調節により**最大流入時の77.9%(8.05m³/s)**を貯留し、下流河川の水位上昇を軽減しております。

ダムの位置図



ダムの状況写真



貯水位 312.00m

(洪水前 7月9日11時00分)



貯水位 312.53m

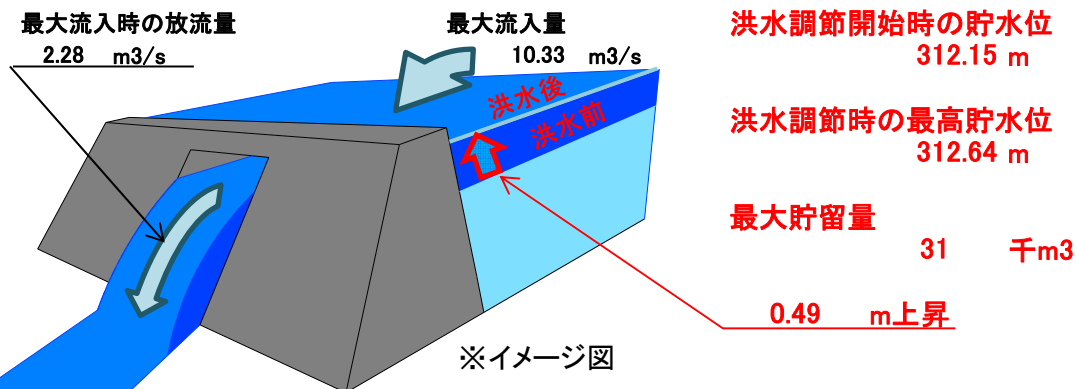
(洪水後 7月12日10時30分)

上大沢ダムの洪水調節実績

・洪水調節	開始	12日 2時 30分	終了	12日 8時 20分
・ダム流域累計雨量	194 mm	(11日 23時 ~ 13日 5時)		
・最大時間雨量	34 mm	(12日 2時 ~ 12日 3時)		
・ダムへの最大流入量	10.33 m ³ /s	(12日 4時 50分)		
・最大流入時の放流量	2.28 m ³ /s			
・ダムによる最大調節量	8.05 m ³ /s	(約 77.9 %)		

上大沢ダムによる調節量

最大流入時に、流入量の 77.9% をダムに貯留しました。



一級河川北上川水系 大沢川 上大沢ダムの効果(令和8年7月12日)【速報】

宮城県

○ダム下流の大沢川では、橋元基準点においてダムの効果について検証しております。

○今回の洪水調節等により、この橋元地点で、**水位を最大0.32m低減させる効果**があったものと推測されます。仮にダムが整備されていなかった場合、橋元地点での河川水位は264.31mと推測され、ダムの効果により河川が氾濫する危険が軽減されました。

下流河川の状況写真

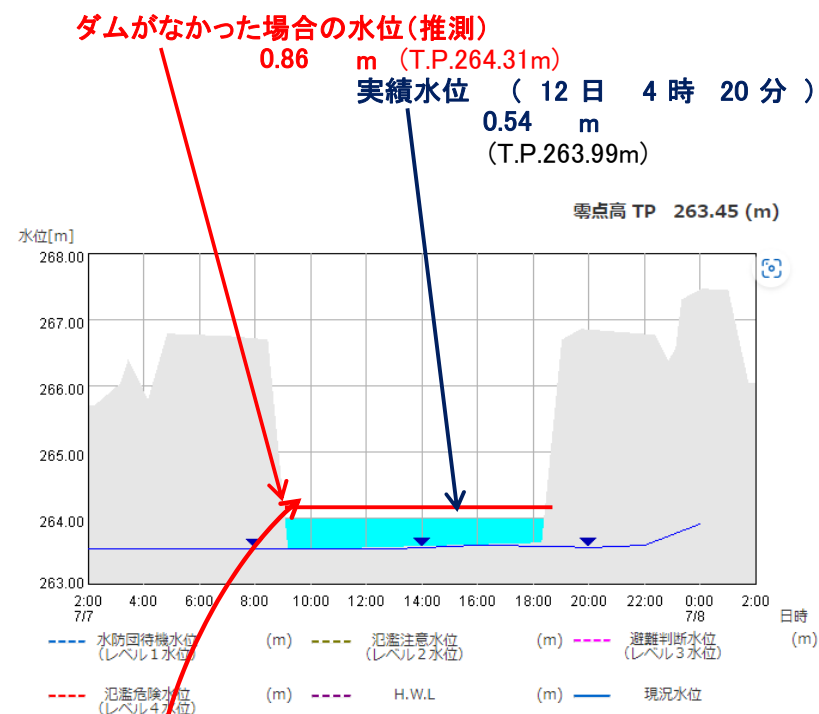


水位 0.17m 流量 0.92m³/s
橋元水位観測所(洪水前 7月9日 12時00分)



水位 0.47m 流量 30.82m³/s
橋元水位観測所(洪水後 7月12日 6時30分)

大沢川(橋元地点)の水位低減効果



ダムにより約0.32mの
水位低減効果を推測